

新年ご挨拶

2015年



宮城県労働者福祉協議会
会長 山崎 透

宮城労福協に集う皆さん、明けましておめでとうございます。謹んで新春のお慶びを申し上げます。

そして昨年は、宮城労福協が50周年を迎え、記念式典や各種記念行事にご参加を頂き、大変ありがとうございました。

さて、明けて2015年、心を新たに夢と希望を持って新年を迎えられたと思います。

一方、東日本大震災から4回目の冬を迎えている被災者の皆さんは、未だに多くの人が遅れている災害復興住宅の建設や集団移転事業の進展・完成を心待ちにしているのと同時に、今後の生活再建に多くの不安を抱えている状況が続いています。

こうした復興・再生状況の中で、私たち宮城労福協も労働者福祉に携わるものとして、明けて2015年も県内を始めとする被災地の一刻も早い復旧・復興に力を注ぎ、毎年続けている宮城県や仙台市など各市町村への復興支援の政策要請を基本に、復興の進展に見合った被災地支援の取り組みを各地方労福協とともに継続的に行わなければならないと考えています。

「持続可能な社会づくり」を展望し、着実な歩みを進めている宮城労福協の活動が、本年も、「連帯と協同で作る安心の福祉社会」の構築による地域の再生をめざしていくことを、是非、皆さんにもご理解を頂きつつ、未年の2015年、皆さんとご家族にとって実り多き一年となりますようご多幸を心より祈念申し上げ、新年のメッセージとさせていただきます。



労働者福祉中央協議会
会長 古賀 伸明

新年明けましておめでとうございます。

格差と貧困が進む中、一部の層だけが富を享受し、社会の分断を推し進めるのか、それとも、社会の裾野に光を当てて包摂的な成長をめざすのか。私たちは大きな岐路に立っています。経済的効率の追求だけでなく、社会性や人と人との絆、協同の仕組みが組み込まれた公正な社会づくりは世界共通の課題です。こうした潮流を見据えて運動を進めていきたいと思っています。

中央労福協は、今年の4月からスタートする生活困窮者自立支援制度をより良いものにするなど地域・現場での問題解決と、貧困・格差の解消や「奨学金」問題など政策・制度改善、社会運動の両面から取り組んでいきます。

労働者自主福祉事業の基盤強化についても着実に前進させていくことが必要です。「連帯・協同でつくる安心・共生の福祉社会」をめざし、労働者自主福祉運動と労働運動との連携を強固なものにし、職場に、地域に、共助の輪を広げていきましょう！

労働団体 事業団体

年頭メッセージ



連合宮城

会 長
山崎 透

労働者・生活者の視点から「東日本大震災からの復興・再生」に全力を尽くしつつ、ストップ・ザ・格差社会！をメインテーマに「働くことを軸とする安心社会」の実現に向け、正規、非正規、あるいは組合員、非組合員を問わないすべての労働者を対象とした総合的な労働諸条件の改善とディーセントな雇用や共に生きる社会をめざす政策制度の実現に、全力で取り組みます。



宮城県平和運動推進労働組合会議

議 長
大沼 元

今年は、「人権」を軽視する安倍政権との対決の正念場です。

日米ガイドラインや戦争関連法の改正、辺野古への新基地建設、歴史認識の改ざん、貧困と格差社会、原発再稼働、憲法改悪は、絶対許しません。



宮城友愛核禁会議

議 長
富永 信明

実質賃金がマイナスに陥り、生活インフラの安定化が従前以上に求められています。特に、エネルギー分野の安定化は、個人にとっても、企業にとっても大変重要な問題です。産業を守り、個人の生活を守る観点からエネルギー政策を積極的に推進して参ります。

また、今年5月に開催されるNPT核拡散防止条約改定交渉の成功を期して運動を展開してまいります。



宮城県中立労働組合連絡会

議 長
菅野 義雄

新年あけましておめでとうございます。

「被災者の生活再建と本当の被災地復興」に協力していくとともに、私たちが抱える「雇用不安」「生活不安」「将来不安」の払拭と、労働者の立場に立った産業政策・社会政策の実現に向けて全力で取り組んでいきます。

ろうきんの 教育ローン

入学金・授業料や仕送り費用など、教育に関するさまざまな使いみちに。大切なお子さまの未来を応援します。

ご融資金額 最高1,000万円

ご融資期間 [固定金利型] 最長10年

[変動金利型] 最長15年

※元金返済の据置期間を含みます。

適用金利のご案内

※2014年10月1日から2015年3月末までにお申込みを受理、実行するご融資が対象となります。

金利タイプ	団体会員の方の適用金利	団体会員以外の方の適用金利
固定金利 5年 (ご融資期間:5年以内)	年2.50%	年3.00%
固定金利 7年 (ご融資期間:5年超7年以内)	年2.85%	年3.35%
固定金利 10年 (ご融資期間:7年超10年以内)	年3.15%	年3.65%
変動金利	年2.725%	年3.225%

※保証料はご融資金利に含まれています。

※金利情勢の変動により、お取扱期間中に適用金利を見直す場合があります。

※「団体会員の方」とは、東北労働金庫に出資している次の団体に所属されている構成員の方です。①労働組合②国家公務員・地方公務員等の団体③勤労者のための福利共済活動を目的とする団体で、勤務する事業体の事業年数が3年以上経過しているなど一定の条件を満たす団体(同一企業の団体に限ります)

※店頭でご希望にあわせてご返済額の試算をいたします。また、東北ろうきんホームページでもご返済額の試算ができます。

※審査の結果、ご融資できないなどご希望に添えない場合がありますので、あらかじめご了承ください。

※店頭に説明書をご用意しています。詳しくはお近くのろうきん窓口にお問い合わせください。

2015年1月1日現在



東北労働金庫

0120-1919-62
(受付時間:平日 午前9時~午後5時)
<http://www.tohoku-rokin.or.jp>



東北労働金庫宮城県本部
本部長
佐々木 安夫

縮小する経済の下で労金運動をどう構築していくか、会員の皆さん、友の会の皆さんと論議中です。その基本は働く者が安心して働き、生活し、老後を不安なく過ごしていける社会をどう作っていくか。勤労者の身近な金融機関として引き続きお手伝いさせていただきたいと思います。



全労済宮城県本部
本部長
及川 光行

新年あけましておめでとうございます。
「みんなでたすけあい、豊かで安心できる社会づくり」の理念に基づき、生涯生活保障設計運動、防災保障点検活動を引き続き全力を挙げて推進してまいります。



宮城県生活協同組合連合会
会長理事
宮本 弘

新年あけましておめでとうございます。
地域社会の復興および被災者の生活再建にむけて、また、「人間らしい暮らしの創造と持続可能な社会の実現」をめざして、活動してまいります。



宮城県労働福祉センター
副理事長
佐藤 勝彦

新年あけましておめでとうございます。
一般社団法人として2年になろうとしています。引き続き、労福協に参加する事業団体との連携を図り、相互の利用拡充に努めます。



宮城県労働者福祉基金協会
理事長
阿部 康志

本年も、「連帯・協同でつくる安心・共生の福祉型社会」をめざし、“生活なんでも相談”をさらに充実させ、勤労県民の経済的・社会的地位の向上と地域社会の発展に向けて取り組んでまいります。



宮城ろうふく会
総括施設長
我妻 壮一

特養施設「大東苑」・デイサービス「大滝荘」・居宅支援センター・訪問看護ステーション・地域包括支援センターが事業連携をし、質の高い福祉サービスに努め、高齢者の皆さんが地域の中で安全に安心して楽しく生活ができるように取り組んでまいります。

地方・地区労福協

年頭メッセージ



仙台地方労福協

会 長
星 幸司

新年あけましておめでとうございます。
東日本大震災からの復興を目指し、一丸
となって活動していきます。皆様のご支援
をお願いいたします。



塩釜地方労福協

会 長
小野 廣

新年あけましておめでとうございます。
東日本大震災からの再生・風化させない
運動と労働法制改悪を許さず生活基盤拡充
運動としての労福協運動を推進します。



石巻地方労福協

会 長
菅原 健二

新年あけましておめでとうございます。
円安の中で私たちの生活は値上げの連続で
す。また、東日本大震災やアベノミクスで
格差も拡大しています。震災を風化させず、
生活向上に向け石巻労福協一丸となり運動
していきます。皆様の変わらぬ支援をお願
いします。



気仙沼地方労福協

会 長
東 博

新年明けましておめでとうございます。
今年も引き続き、東日本大震災からの早
期復興・再生に向けた活動と労働者福祉運
動の領域拡大を目指し、地域に根ざした運
動を進めて参ります。本年も皆様のご協力
をよろしくお願い致します。



大崎地方労福協

会 長
佐藤 光利

新年明けましておめでとうございます。
昨年は大変お世話になりました。ありが
うございました。

本年は、大崎労福協（労金・全労済・労
福センター・大崎地協）が連携を図り、地
域貢献・社会貢献と、地域に根ざした運動
を推進して参りたいと思いますので、宜し
くお願い致します。



仙南地方労福協

会 長
小野 文雄

勤労者の生活は依然として厳しい状況が
続いております。

労働者自主福祉運動の原点に立ち返り、
労働団体・事業団体と連携を強化し、安心・
共生の活動を目指し頑張っております。
引き続き、皆さまのご協力をお願い致しま
す。



仙北地方労福協

会 長
藤村 孝喜

新年あけましておめでとうございます。
本年も労福協活動に皆様の御協力をいただきながら、勤労者の生活の安定と会員交流を深め活動に取り組んでいきます。
本年も、よろしくお願い申し上げます。



岩沼地区労福協

会 長
石山 光広

新年あけましておめでとうございます。
東日本大震災から 4 度目の新年を迎えましたが、復興状況は地域間格差があると感じます。格差是正と社会不安・雇用問題等の解決に向け、地域労働者が連帯し活動の輪を広げて行く必要があります。
本年も、皆様のご協力をよろしくお願いいたします。



白石地区労福協

会 長
一條 武志

新年あけましておめでとうございます。
昨年 10 月に 2014 年度総会を開催し、東日本大震災からの早期復興・再生に向けた社会的連帯を深める活動の推進など、地区労福協として地域に根ざした運動を展開していくことを確認しました。本年も皆さまのご協力をよろしくお願い致します。

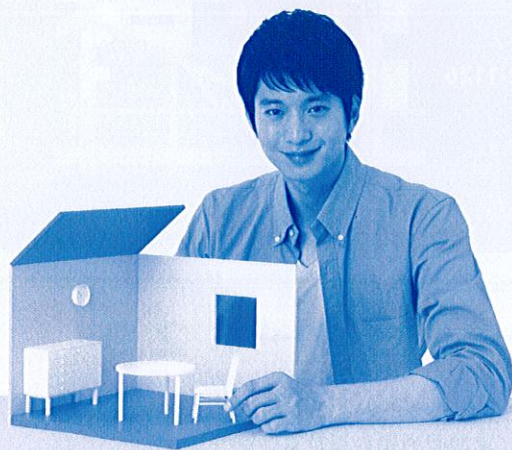


泉・黒川地区労福協

会 長
赤間 達夫

新年明けましておめでとうございます。
震災から間もなく四年目を迎えようとしていますが、まだまだ地域の復興が、実感出来ない現状、一日も早い復興を祈ります。
また労福協として、勤労者の雇用と生活安定に向け取り組んで参ります。本年も皆様のご支援ご協力をお願い申し上げます。

ZENROSAINNEWS



思いもよらずふりかかる
火災や自然災害に、
より力強い安心を。

全労済は、営利を目的としない保障の生協として共済事業を営み、組合員の皆さまの安心とゆとりある暮らしをめざしています。出資金をお支払いいただいて組合員になれば、各種共済をご利用いただけます。

保障のことなら
全労済
全国労働者共済生活協同組合連合会